

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	看取りに関する施設内での研修が少なく、また看取りの経験もないため、看取りに関しての職員の不安が大きい。またご利用者様やご家族様との意向の確認など、継続的かつ具体的な話し合いの場が少ないことが課題である。	しっかりとした看取りケア体制を構築するため、訪問医療や訪問看護の体制の強化を図り、職員も安心して、また前向きに看取りケアが出来るよう体制を整える。またご家族様とも時間をかけて看取りについて個別に考えていく。	・看取りに関する勉強会を充実させ、職員の意識の統一を図る。ケアプランの更新に併せて、ご家族様とはケアプランのみならず、今後の看取りについても具体的に話しを進めていく。	12ヶ月
2	16	地域の方を巻き込んだ防災訓練を実施しているが、訓練のための訓練になっているように感じ、もっと実態に即した防災訓練を行っていかねばならないと思う。	防災訓練の充実	防災研修の時にハザードマップなどを使い、この施設に起こり得る災害について職員間で情報の共有を図り、今後の施設内防災訓練に活かしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。